

江別市DX推進方針進捗状況一覧①

【 基本方針 : ①市民の日常生活を豊かに 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	自治会活動のデジタル化	市内の自治会と連携を図り、電子回覧板やオンライン会議の開催など、地域の実情に合わせたデジタル化を支援する。	【令和6年度実績】 ・自連協HPの新機能やデジタル活用の研修会開催 ・自治会回覧の電子化促進 ・研修会申込方法等のデジタル化 ・道町連共済掛金の電子決済試行 【令和7年度計画】 ・自治会のデジタル化に関する研修会開催 ・自治会回覧の電子化促進及び市公式LINEの更なる活用 ・研修会申込方法等のデジタル化 ・道町連共済掛金の電子決済の本運用開始	市民生活課
2	情報発信のデジタル化	HPや市LINE公式アカウントをはじめとする各種SNSを活用し、市政情報をはじめ、防災情報や生活に関する情報を発信する。	【令和6年度実績】 ・SNSを活用した市政情報の発信(15,007回) ・地デジ広報サービスを通じた市政情報の提供(68件) ・市HPでの情報発信(4,966回) 【令和7年度計画】 ・市HP、SNS、地デジ広報サービスを活用した市政情報の発信継続 ・SNSのフォロワーや友だち登録の増加による情報発信力強化 ・イベント・会議でのチラシ配布 ・自治会回覧でのチラシ掲載 ・広報誌の特集による詳細な紹介	広報広聴課
3	公共交通のデジタル化	AIを活用したデマンド交通やバスの運行状況の可視化など、市民の利便性向上に寄与するデジタル化を推進する。	【令和6年度実績】 ・デマンド交通のデジタル化に関する研究・検討の継続 ・バスロケーションシステムの周知促進(バス路線マップの配布など) 【令和7年度計画】 ・上記の取組を継続して実施	公共交通担当
4	母子手帳のデジタル化	子どもの発育を細やかに記録できるよう母子手帳の電子化を進める。	【令和6年度実績】 ・電子母子手帳アプリの操作性・内容の実機確認 ・実用性や開発の必要性についての検討 ・国の動向を踏まえ、現時点での導入を見送り 【令和7年度計画】 ・国の母子保健情報デジタル化に関する情報収集の実施 ・国の電子版母子健康手帳ガイドラインに基づく導入検討	保健センター
5	行政手続のオンライン化	窓口業務等で取り扱う申請・届出について、「いつでも」・「どこでも」できるようオンライン化を推進する。	【令和6年度実績】 ・LGWAN対応の電子申請システムの活用促進 ・びったりサービスを利用した行政手続きのオンライン受付の実施 【令和7年度計画】 ・上記の取組を継続して実施	行政デジタル化担当

江別市DX推進方針進捗状況一覧②

【 基本方針 ： ②市政業務の効率化 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	情報システムの標準化・共通化	国が策定した標準仕様に準拠したシステムを導入することにより、発注・維持管理等にかかる事務負担の軽減を図る。	【令和6年度実績】 ・標準化準拠システムへの移行準備 ・既存ベンダー撤退に伴うシステム移行準備 【令和7年度計画】 ・標準化準拠システム導入（11月）	行政デジタル化担当
2	AI・RPAの推進	AIを活用した議事録作成業務支援システムやRPAを導入することにより、庁内業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上に繋げる。	【令和6年度実績】 ・AIを活用した議事録作成業務支援システムの導入 ・生成AIの業務利用開始による文章作成支援 【令和7年度計画】 ・上記の取組を継続して実施	
3	ペーパーレス化	業務の効率化やコストの削減を目的に、日常業務において紙媒体で運用、保存しているものの電子化を進める。	【令和6年度実績】 ・グループウェアの「回覧・レポート」および「ワークフロー」を活用した供覧・決裁の試行 ・人事評価、セルフアセスメント、ストレスチェックWeb版、研修アンケートの電子化推進 【令和7年度計画】 ・グループウェアの「回覧・レポート」および「ワークフロー」を活用した供覧・決裁の全庁試行 ・既存文書のスキャニング試行 ・休暇・手当関係届出書類の一部電子化 ・ペーパーレス会議の実施	総務部総務課

江別市DX推進方針進捗状況一覧③

【 基本方針 ： ③新たな価値の創造 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	オープンデータの推進	市民参加、官民協働による諸課題の解決や市政の透明性・信頼性の向上などを目的に、本市が所有する様々なデータを市民や企業等が利用しやすい状態で公開する。	【令和6年度実績】 - 既存掲載データの更新を実施 - 地域年齢別人口 - 観光施設一覧 - AED設置場所 など 【令和7年度計画】 - 上記の取組を継続して実施	総務部総務課
2	生涯健康プラットフォームの推進	市と北海道情報大学で連携して実施してきた「食の臨床試験」や「健康カード」などの仕組みをデジタル化し、市民の健康管理を支援することで、健康寿命の延伸や医療費の適正化を目指すとともに、当該プラットフォームを他自治体に展開する。	【令和6年度実績】 - 他自治体への展開・マーケティングを担う実装協議会の設立 - ユーザー数拡大を目的としたキャンペーンの実施 【令和7年度計画】 - 新機能の検討・調整 - 継続使用促進キャンペーンの実施	デジタル政策担当
3	スマート農業	担い手不足の解消や負担軽減に繋がるAI・IoT等の 先端技術の導入に向けた課題の解決に取り組む。	【令和6年度実績】 - RTK基地局の試行設置を実施 - 市内農業者・関係機関とワークショップを3回開催 【令和7年度計画】 - RTK基地局等の実機を活用した試行調査の実施 - 市内農業者・関係機関とのワークショップ開催 - 整備方針の作成	農業振興課

江別市DX推進方針進捗状況一覧④

【 基本方針 ： ④DX推進に係る環境整備 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	セキュリティ対策の徹底	行政手続のオンライン化、テレワークなどを踏まえ、適切に情報セキュリティポリシーを見直すなどし、個人情報等の漏えいが起きないよう職員のセキュリティに対する意識も醸成する。	【令和6年度実績】 ・新規採用職員向け情報セキュリティ研修の年2回実施 ・事務取扱担当者向け研修の受講 - eラーニングによる情報連携研修 - 北海道主催の個人情報セキュリティ講習会 - サイバー攻撃を想定した演習 など 【令和7年度計画】 上記の取組を継続して実施	情報管理担当
2	テレワークの推進	テレワークにより市職員及び市民のライフステージに合った多様な働き方が実現できるよう環境を整備する。	【令和6年度実績】 [市職員向け] ・江別市テレワーク実施方針(試行)の位置付け変更による業務効率・生産性向上および業務継続の確保(令和7年3月31日時点実績:37件) [市民向け] ・市内ワークスペース紹介チラシの更新 ・創業セミナー・実践創業塾でのワークスペース紹介 【令和7年度計画】 [市職員向け] ・江別市テレワーク実施方針(試行)の位置付けを継続し、業務効率・生産性向上及び業務継続の確保を目的として実施 [市民向け] ・利用者の利便性向上を目的としたソフト面の改善(サービスの見直し)を検討し、施設利用方法・料金体系の見直しを実施	職員課 企業立地課
3	デジタルデバйд対策	高齢者向けのスマートフォン教室を開催するなど、市民がデジタル化の恩恵を広く受けられるようにする。	【令和6年度実績】 ・専用車両内で学ぶ出張型スマホ教室の開催(68回、述べ263人参加) ・公民館等での集合型スマホ教室の開催(12回、述べ70人参加) 【令和7年度計画】 ・「スマホなんでも相談窓口」の開設(5月～翌年2月末までに33回開催) ・市民団体の要望に応じた集合型スマホ教室の開催 ・1月に税務署と連携し、確定申告が可能なe-TAX講座を開催	デジタル政策担当